

「第1回地下水マネジメント研究会」の開催（R5.3.10）

- 3月10日（金）に地下水マネジメントに取り組む地方公共団体を一元的に支援するため、「地下水マネジメント推進プラットフォーム」の活動を開始し、「地下水マネジメント研究会」を開催。

I 開催概要

1. 日時：令和5年3月10日（金）13:30～15:30
2. 方法：WEB形式
3. 主催：内閣官房水循環政策本部事務局

4. 次第

(1) 開会

挨拶（朝堀事務局長）

(2) 議事

1) 報告事項

- ① 地下水マネジメント研究会について
- ② 水循環基本法とプラットフォームについて
- ③ 地方公共団体からの報告
 - ・ 郷土財としての地下水を守る取組（福井県大野市）
 - ・ 安曇野市における地下水マネジメントの取組（長野県安曇野市）
- ④ 地下水マネジメントの手順書について

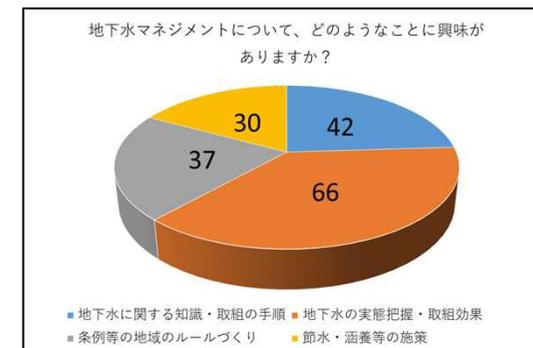
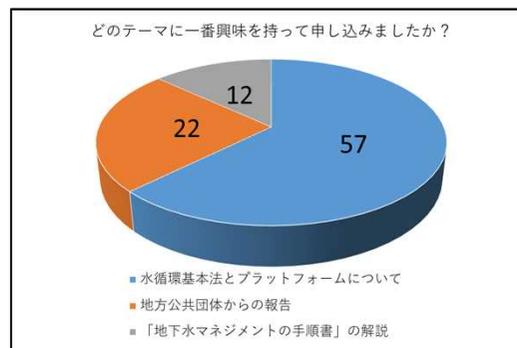
2) 意見交換

5. 視聴者：約150名

II 結果概要（アンケート結果）

●地下水マネジメントに関する興味についての質問（複数回答）

今回の研究会では、「水循環基本法とプラットフォーム」について関心が高く、次回以降のテーマについては「地下水の実態把握・取組効果」に関心が集まった。



●地下水マネジメントに資する情報、活動、本研究会への要望等（自由記載）

①プラットフォーム活動開始、第1回研究会への感想

- ・ 地下水等に関する専門的な知見や職員の配置がされていないため、今回のプラットフォーム開設は大変ありがたい取組だと思いました。
- ・ 関係者が一堂に会し、横の連携が生まれる会の開催を期待しております。
- ・ 大野市、安曇野市の取り組み事例は、大変参考になりました。
- ・ 改めて地下水マネジメントの取組を拝聴し、勉強になりました。
- ・ 今後もプラットフォームのコンテンツ、データベースの充実を期待しています。

②次回以降の研究会に期待すること

- ・ 湧水湧出量調査や地下水賦存量調査など、具体的な計測方法・計算方法などについても教えて頂きたい。
- ・ 規制緩和に向けた方策についても情報提供していただきたい。
- ・ 影響度評価等解析を行う場合どのような手法を考えているのか知りたい。
- ・ 毎回いずれかの事例を紹介いただければ幸いです。
- ・ 各自治体の取組みの中、民間企業も参加している事例があれば紹介して欲しい。
- ・ 見えない地下水をどのように可視化、把握していくかなど、今後の先進的な地下水-水資源マネジメントの具体的な方法を議論、共有していただける場になって欲しいと思っています。
- ・ 地下水対策が必要な地域について、確認できるようにしてほしいです。



朝堀事務局長 挨拶（現地会場）